

## 「民音音楽博物館 西日本館」を開設



民音音楽博物館 西日本館

音楽博物館の拡充を目指し、もう一つの展示施設となる「民音音楽博物 西日本館」を平成 24 年 4 月 28 日、神戸市三宮の関西国際文化センター 3F に開設しました。約 120 点の民族楽器コーナーをはじめ、民音の歴史や事業をパネルと記念展示で紹介。古典ピアノ・オルゴール室では、実際の美しい音色を体感できます。

今後、本館同様さまざまな企画展も開催していきます。平成 24 年度は、29,485 名の方が鑑賞しました。

民音音楽博物館 西日本館  
〒651-0083 神戸市中央区浜辺通 6-3-16  
関西国際文化センター (3F)  
三宮駅からフラワーロードを南に徒歩 10 分

開館日：毎週土・日曜日及び祝日（年末年始を除く）  
午前 10 時～午後 5 時

## 民音音楽博物館 西日本館

## ◆古典ピアノ・オルゴール室

「民音音楽博物館」が所蔵する、歴史的に貴重な楽器を多数展示しています。

古典ピアノ・オルゴール・蓄音機は、実際の美しい音色を聴いていただけます。



オルゴール



古典ピアノ

## ◆民族楽器コーナー

「民音音楽博物館」が所蔵する、世界の民族楽器を約 120 点展示しています。

日本、北東アジア、東南アジア、南アジア、中央・西アジア、南北アメリカ、ヨーロッパ、アフリカなど、8 つの地域から集められた多彩な民族楽器を紹介しています。



民族楽器コーナー

## 事業報告

平成 24 年 (2012 年) は次の事業を実施した。

## 1 音楽資料の収集・保存

音楽図書資料 (和書・洋書) 340 冊、逐次刊行物 60 タイトル、楽譜資料 (管弦楽・吹奏楽用印刷譜、作曲家個人全集等) 148 点、録音・映像資料 (CD、DVD 等) 152 点の資料収集を行い、民音音楽博物館のライブラリー事業として広く閲覧等を行いました。

## 2 古典ピアノ、自動演奏ピアノ、オルゴール、民族楽器の収集と “常設展示”

- 「古典ピアノ室」では、当館収蔵の古典ピアノ等（16～20世紀）を展示、当館スタッフが解説・また自動演奏ピアノを実演しました。
- 「オルゴール室」では、オルゴールの歴史を概観できる代表的機種とストリート・オルガンやオートマタを展示し、実演と解説を行ないました。
- 「楽器展示室」では、世界各地の代表的な民族楽器（約100点）を体系的に分類展示。太鼓やスティール・ドラム、木琴等には自由に触れて音も出せる展示も行ないました。また、資料の演奏法等をパソコンで説明・紹介しました。

## 3 企画展示の開催

### ①「浅草オペラの時代展」～大衆文化の転換点・大正時代誕生100年を迎えて～

開催期間／平成24年1月1日（日）—7月1日（日）

会場／民音音楽博物館 2F 企画展示室

来館者数／28,232名

平成24年7月30日、大正時代が幕開けして100年を迎えました。展示では、「大正浪漫」自由闊達な時代に一世を風靡した「浅草オペラ」の、人々を熱狂させたスターや当時のヒット曲を紹介。実際に使われた台本や譜面など貴重な資料を公開しました。

協力：台東区立下町風俗博物館、寺崎裕則、清島利典、小針侑起



「浅草オペラの時代展」～大衆文化の転換点・大正時代誕生100年を迎えて～

### ②「子どものための世界民族楽器展」

開催期間／平成24年7月8日（日）—9月2日（日）

会場／民音音楽博物館 2F 企画展示室

来館者数／9,050名

夏休み恒例の親子で楽しめる民族楽器を実際に見て、触って、音を楽しめる企画展。珍しい世界の民族楽器を、アジア、アフリカ、ヨーロッパなどの地域ごとに分類して展示しました。

### ③「朝比奈隆～生涯現役を貫いた不滅の指揮者～展」

開催期間／平成24年9月9日(日) — 12月23日(日)

会場／民音音楽博物館 2F 企画展示室

来館者数／13,377名

大阪フィルハーモニー交響楽団の音楽総監督を務めた朝比奈隆の生涯と業績を紹介しながら、実際に使われたオーケストラ・スコアや指揮棒など貴重な資料を公開。足跡を追うだけではなく、朝比奈隆が遺した言葉や映像を通して、人生を音楽に捧げた人間像に迫りました。

協力：公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会



「朝比奈隆～生涯現役を貫いた不滅の指揮者～展」

### ④西日本館・夏休み特別企画「キッズ楽器体験コーナー」

開催期間／平成24年7月28日(土) — 8月5日(日)

会場／関西国際文化センター 1F

来館者数／1,656名

世界の民族楽器36点を実際に見て、触って、音を親子で楽しめる夏休みの特別企画として開催しました。

## 4 文化講演会及び記念イベントの開催

### ①「浅草オペラの時代 レクチャー・コンサート」

講師：寺崎裕則(日本オペレッタ協会名誉顧問)

清島利典(脚本家) 甲斐京子(元松竹歌劇団)

開催日／平成24年3月29日(木) 14:00

会場／民音音楽博物館 ミュージアム・ホール

参加者数／170名



「浅草オペラの時代 レクチャー・コンサート」

## 5 教育支援事業の推進

### ①「親子のための手作り楽器音楽体験学習・音楽会」

講師／池田邦太郎、斉藤明子

( 2日間 計4回 参加者総数 127名 )

開催日／平成24年8月4日(土) 10:00 / 14:00

会場／民音音楽博物館ミュージアムホール

参加者数／10:00 / 39名

14:00 / 31名

開催日／平成24年8月5日(日) 10:00 / 14:00

会場／民音音楽博物館ミュージアムホール

参加者数／10:00 / 30名

14:00 / 27名

### ②「総合学習」

高等学校6校118名、中学校14校68名、小学校2校52名、計22校238名の総合学習及び修学旅行生への見学学習支援を行いました。

### ③「学芸員研修者受け入れ」

[学芸員博物館実務研修生]

日本女子大学1名、国立音楽大学1名、聖心女子大学大学院1名

東京純心女子大学1名、東京学芸大学1名、日本大学1名、東海大学1名

帝京大学1名、桜美林大学1名 (計9大学9名)

[学芸員見学研修生]

宮城学院女子大学(学芸員コース学生)6名

### ④「大学ゼミ・教師等見学受け入れ」

明治大学等11校105名

## 6 関係諸機関との相互協力活動

音楽図書館協議会、日本図書館協会、専門図書館協議会、日本博物館協会、国際博物館会議、国際音楽資料情報協会、国際図書館協会連盟、学術情報センター、東京都博物館協議会等との芸術学術的協力活動を展開し、その活動の援助を行ないました。

## 7 博物館来館者

平成 24 年総計 50,659 名、平成 9 年 9 月開館当初からの累計来館者数は 1,589,483 名

### ①「団体及びサークル」

各種団体・サークル計 326 名の見学希望があり実施しました。

### ②「特別見学・その他」

国内外の公的機関関係者、教育関係者、アーティスト、文化人、マスコミ関係者等 524 名の見学希望があり実施しました。

### ③「一般来館者」

一般来館者、計 49,809 名が来館見学しました。

## 8 音楽ライブラリー事業活動

### ①楽譜、図書、視聴覚資料の閲覧・貸出・試聴

平成 24 年は開館日数 134 日間、5,384 名の音楽ライブラリー利用者（来館者）に資料の閲覧、貸出、視聴を実施。

### ②レファレンス（質問、調査依頼への回答対応）

年間 1,000 件以上の電話やメール（文書）による調査依頼に応じた。

（昭和 49 年 11 月開館以来の利用者累計は 411,740 名、平成 24 年 12 月末現在の個人登録者数 52,660 名、団体登録数 6,201 団体、2012 年 Webopac へのアクセス数 136,190 件）

## 9 出版活動

①「民音博物館だより」（平成 24 年春・夏・秋・冬号計 4 回）

②「館報」（平成 24 年 4 月第 8 号）

③企画展・展示案内：「浅草オペラの時代展」「子どものための世界民族楽器展」「朝比奈隆～生涯現役を貫いた不滅の指揮者～展」

# 平成 25 年の事業計画

## 1 音楽資料の収集・保存

楽器、音楽図書、楽譜、録音・映像資料の収集、保存並びに活用。

## 2 楽器等の常設展示の開催

古典ピアノ室、オルゴール室、楽器展示室等で、それぞれの資料を展示。

### 3 企画展示の開催

#### ①「日本の唱歌を訪ねて～いつまでも歌い継がれる心に残る歌～展」

開催期間／平成 25 年 1 月 1 日（火）— 4 月 14 日（日）

日本人の心の原風景として語られることの多い唱歌。人は誰でも好きな唱歌をいくつか覚えています。展示では、百年を経て今なお歌い継がれている唱歌を取り上げ、各時代の教科書、パネル、映像等を通して日本人の心に育まれてきた唱歌の魅力を紹介します。

#### ②巡回展（西日本館）

「朝比奈隆～生涯現役を貫いた不滅の指揮者～展」

開催期間／平成 25 年 1 月 1 日（日）— 4 月 14 日（日）

会 場／民音音楽博物館 西日本館

#### ③「子どものための世界民族楽器展」

開催期間／平成 25 年 7 月 10 日（日）— 9 月 4 日（日）

夏休み恒例の親子で楽しめる民族楽器を実際に見て、触って、音を楽しめる企画展。珍しい世界の民族楽器を展示します。

#### ④民音音楽博物館特別展

「音楽で世界を結ぶ 民音 50 年の軌跡」

民主音楽協会は平成 25 年 10 月 18 日に創立 50 周年を迎えます。これまで世界 105 カ国・地域との文化交流を推進し、音楽を代表とする芸術文化を通して、平和の心、音楽の力を広げてまいりました。本展では、「創立の原点から次の 50 年への飛翔」をテーマに、パネル展示や資料を通して、創立演奏会の模様から世界 105 カ国との文化交流の歴史など、民音の 50 年間の軌跡を紹介します。

民音音楽博物館 本館

開催期間／平成 25 年 4 月 27 日（土）—平成 26 年 2 月 23 日（日）

会 場／民音音楽博物館 企画展示室

民音音楽博物館 西日本館

開催期間／平成 25 年 4 月 27 日（土）—平成 26 年 3 月 23 日（日）

会 場／民音音楽博物館 西日本館

### 4 文化講演会の開催

#### ◇文化講演会「日本の唱歌を訪ねて トーク・コンサート」

出演：「サエラ」

開催日／平成 25 年 3 月 30 日（土）14：00

会 場／民音音楽博物館・ミュージアムホール

## 収蔵資料

### ■収蔵資料概数 (平成 24 年 12 月末現在)

- ① 古典ピアノ・自動演奏ピアノ・オルゴール等 83 点
- ② 民族楽器 808 点
- ③ 視聴覚資料 12 万点
- ④ 楽譜 4 万 7 千点
- ⑤ 図書 3 万 6 千点
- ⑥ 自動演奏ピアノ用ロール 1133 巻
- ⑦ オーケストリオン用ロール 114 巻
- ⑧ ミュージックボックス用ディスク 220 枚
- ⑨ 美術品、写真等の音楽関連資料 約 11 万点

### 民音音楽博物館館報 第 9 号

発行日：平成 25 年 4 月 25 日

編 集：財団法人民主音楽協会 民音音楽博物館

〒160-8588 東京都新宿区信濃町 8 番地

Tel 03-5362-3555 Fax 03-5362-3556

Homepage <http://museum.min-on.or.jp/>

E-mail [m-lib@min-on.or.jp](mailto:m-lib@min-on.or.jp)

